

私たちがサポートしていくます

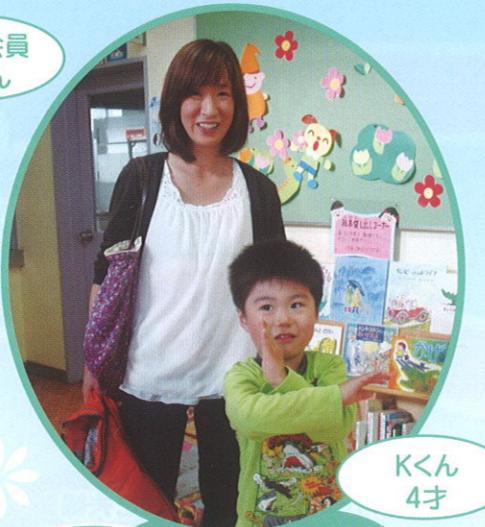
支援会員
Uさん

支援会員
Aさん

支援会員
Kさん



何でもやりたいKくん。
我が家のお散歩にも
一緒に来てくれています



K君をお預かりするようになってから
息子たちはまわりにとてもやさしく
なりました。K君のお陰かな♡



保育園に入ったばかりで不安いっぱいの頃、だっこ、だっこでした。
大きくなってびっくり!!

元気だった?

安心して…
安全に…

～日々のサポートから～

お兄ちゃんと
サッカーだ

Aさんの
息子さん
たちと

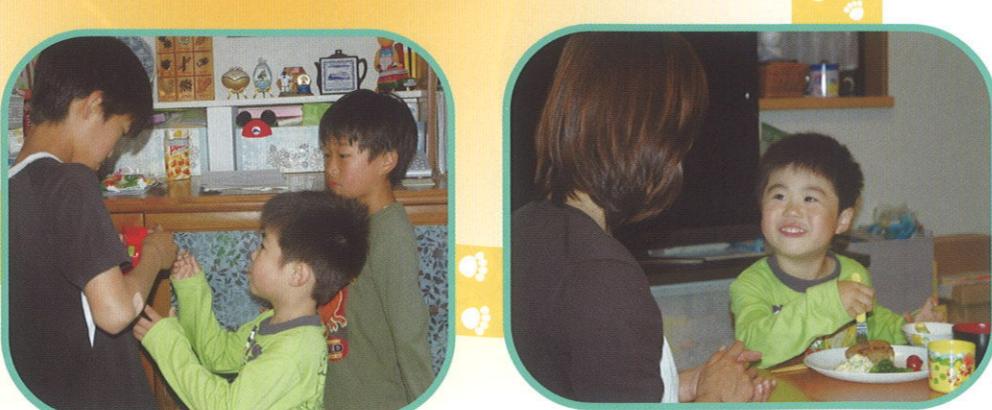


ケガをしないように
見守っています



ぼくにもやらせて～

やったー!
ハンバーグにチーズが
入ってるよ



安心して支えあう 子育て支援

社会福祉法人みずほ会
なでしこ第2保育園

園長 峰 明美



保育園は、社会の変化とともにその機能の拡充が図られてきました。乳児保育、延長保育、障害児保育などの多様な保育需要に対応することを求められています。保護者の疾病、保育園までの送迎、保育園の時間外の子どもの預かりなど、保護者の方々が悩んでいる現状を理解しながらも、実際のところ、限られた保育園の支援だけでは解消されない現実があります。そこで私たち保育園では、保護者にファミリー・サポート・センターを紹介しています。

保護者の疾病により、また、様々な家庭の事情により、送迎困難の家庭があり、お子さんの病気の時なども緊急依頼をして、迎え、病院の通院の付き添いなどにも支援していただくこともあります。保護者はもちろんのこと、保育園側も安心してあづけることができ感謝しています。

東日本大震災後の昨年夏は、土日出勤の保護者が増え、緊急事態の際の相談にもすぐに対応していただき、支援会員さんのご配慮で相談翌日から保育園の送迎をしていただき、保護者、保育園共に感謝の気持ちでいっぱいだったことを思い出します。

これからも安心して支えあう子育て支援の拠点として、保護者の方々に寄り添って支援していただけることを願っております。

こんな日々を大切に

支援会員 Eさん

依頼会員 Iさん

6才3才、S君とK君。ヤンチャな男の子2人を週1～2回
保育園・児童ホームの迎え等をしている。退職した夫
と2人で見ることも多い。お兄ちゃんが8ヶ月頃からの
付き合いなのでお互い言いたい事も言える仲。時に
は彼らの思うようにならず泣いたりわめいたりも
あるけれど、これも信頼関係が成り立って
いるからこそ泣いてもらう。こんな
日々を大切にしている。

長男の育休中にご紹介いただいてから6年。急なお願いにも快くサポートして下さり、安心して気兼ねなくお願いすることができます。Eさんに会えなければ今の仕事を
続けていけなかっただと思うほど、様々な面でお世話になり、私の心を支えて下さいました。息子達もいろいろなことを教えて下さるEさんが大好きです。
これからもよろしくお願ひします。

みなさん、ちょっと確認してみませんか？



子どもさんから目を離さず側に
いて下さいね。



ベランダや窓の側に踏み台となる
ようなものを置かないでね。



自動車に乗せる時はチャイルドシートを使用してドアや窓をロックしま
しょう。



送迎の際、自動車の中にお子さんを
一人にしないようにしましょう。